



優れた、より良い福祉コミュニティーをめざして

ふれあいネットワーク

# まほろば

## 社協広報

第96号



## 子ども達の夏!! ~3年ぶりの子どもひろば~

新型コロナの影響でこれまで休止していた子どもひろばが3年ぶりに開催されました。人数制限やマスクの着用で黙食など、今までとは異なる風景ですが、参加者の子ども達にはそれが「日常」。自然観察体験やじゃがいも掘りといった体験を地域のボランティアさんと一緒に楽しい時間を過ごせたようです。

この夏は子どもひろば以外にも、色々な地域福祉活動が動き出しています。今回は、農業や防災とのコラボレーション企画という新しい取り組みを本文で紹介しています。そちらもご覧ください。

令和3年度 事業報告・収支決算	1
令和3年度決算	2
会計予算概要報告	3
農業×防災×地域福祉のコラボレーション	4
助成金/ファミマフードドライブ/リユース	5

# 社会福祉法人山形村社会福祉協議会 令和3年度事業報告・収支決算

令和3年度の事業報告及び収支決算について、理事会（令和4年6月10日開催）の承認を経て、評議員会（令和4年6月29日開催）において議決されましたので報告いたします。

## 事業報告より主な取り組み（抜粋）

### 1. 地域福祉事業関係

○コロナ禍における生活支援の取り組みを、地域住民、民生委員、村内飲食店や企業の皆さんと協働してすすめました。

『ワンコインぐるぐる弁当』（ワンコインでお弁当をお配りする事業）⇒ 述べ163世帯が利用

『よりましょ家』（子どもや高齢者まで、当事者支援者の枠を超えて参加する、居場所づくり事業。フードドライブもあわせて開催）⇒ 述べ138世帯の参加

『年越しそば無料配布・フードドライブ』 令和3年12月31日開催 ⇒ 19世帯に配布

○住民協働による地域福祉活動の推進として、災害時支え合いマップづくり作成にむけた取り組みをすすめました（小坂地区で計4回の会議等を開催）。

### 2. 障がい福祉事業関係

○コロナの影響で依頼作業が減少している中、マスクケース等自主製品の販売等仕事の確保と工賃アップに取り組みました（3年度実績：平均工賃9,460円）。

### 3. 介護保険事業関係

○新型コロナウイルス感染拡大により一時的な事業所休業もありましたが、感染対策に取り組み、事業の継続をはかりました。

### 4. 法人運営関係

○理事会5回、評議員会3回（内1回みなし議決）を開催しました。

○国助成金を活用し、職員の定期的なPCR検査や館内消毒、アクリルパーテーション設置や日常の健康チェック等、新型コロナウイルス感染症への対応をすすめました。

※詳細はホームページをご覧ください。

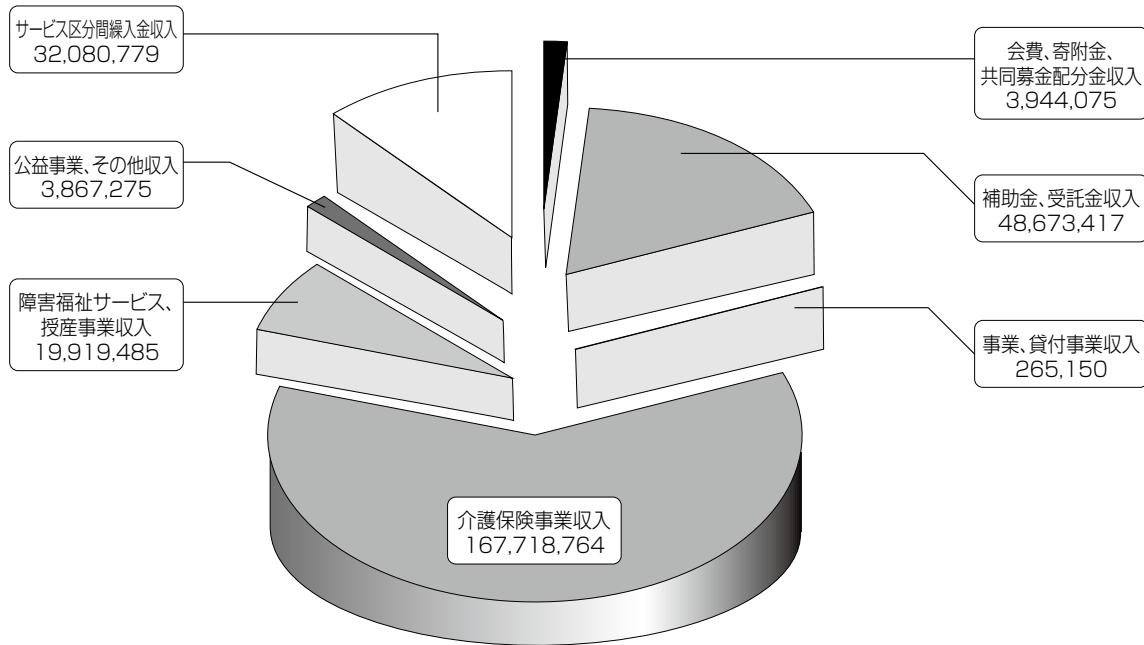
## コミュニティハウス建部の里 介護保険事業終了のお知らせ

コミュニティハウス建部の里は、令和4年3月末日をもちまして介護保険事業を終了いたしました。

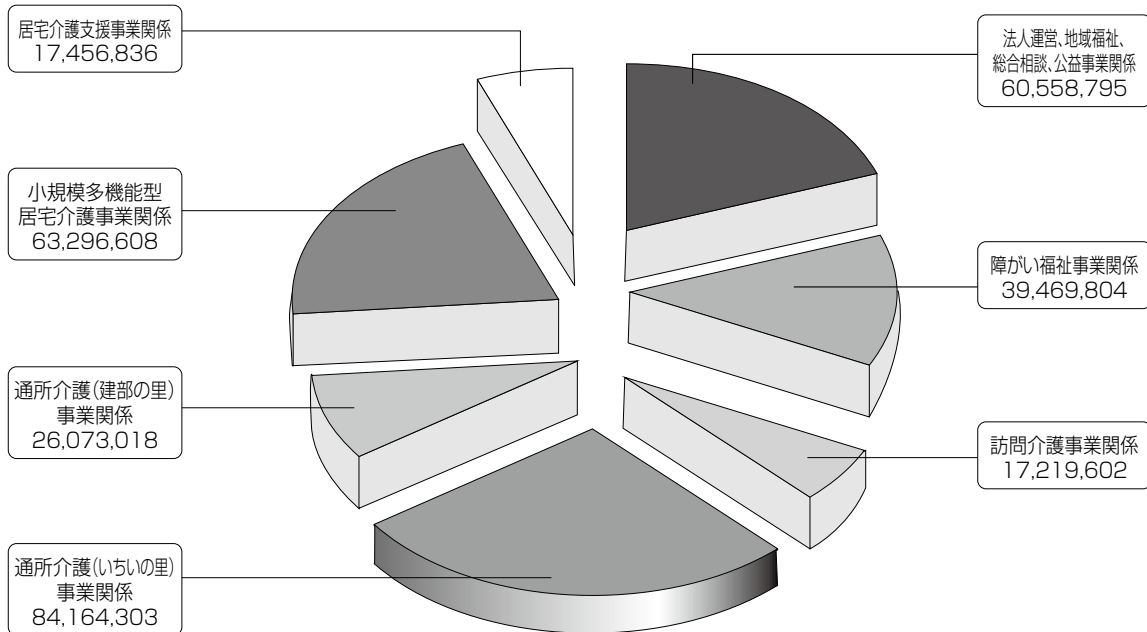
今後につきましては現在検討を進めております。具体的に決まりましたらご報告させていただきます。



# 令和3年度決算（資金収支計算書）



収入総額：276,468,945円

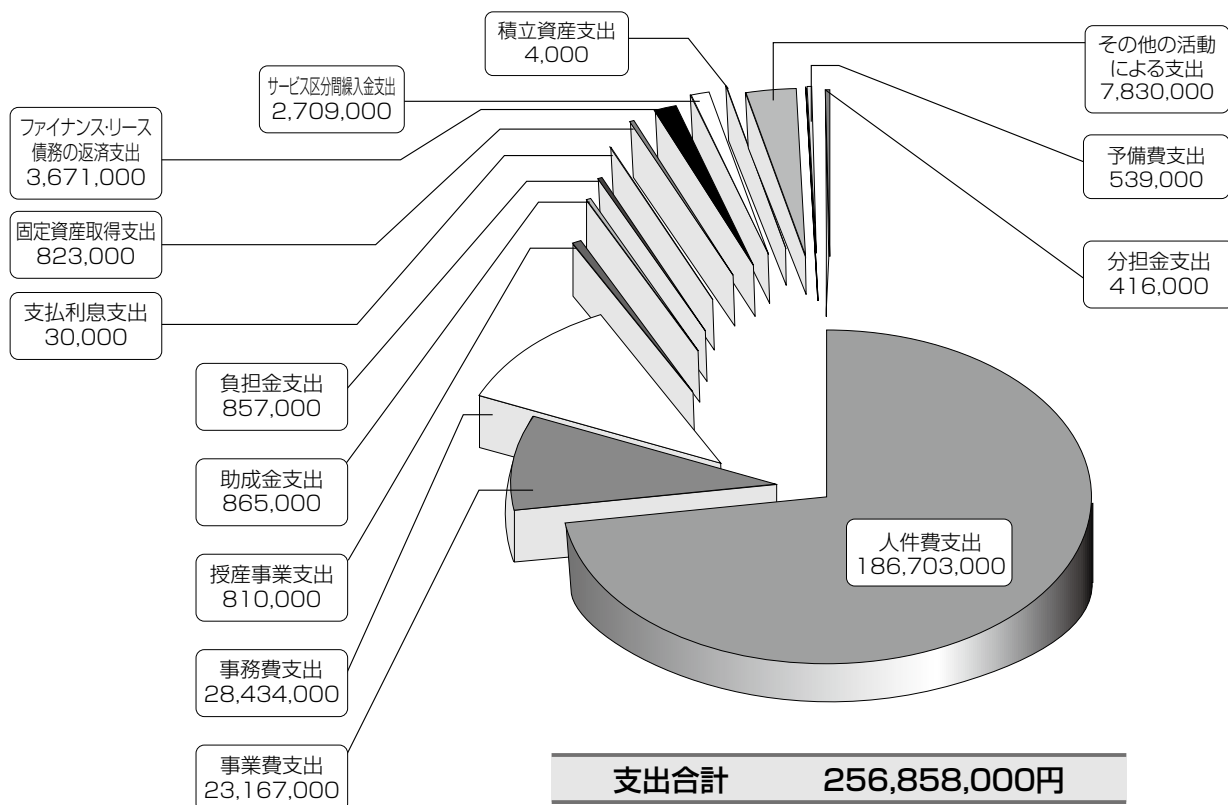
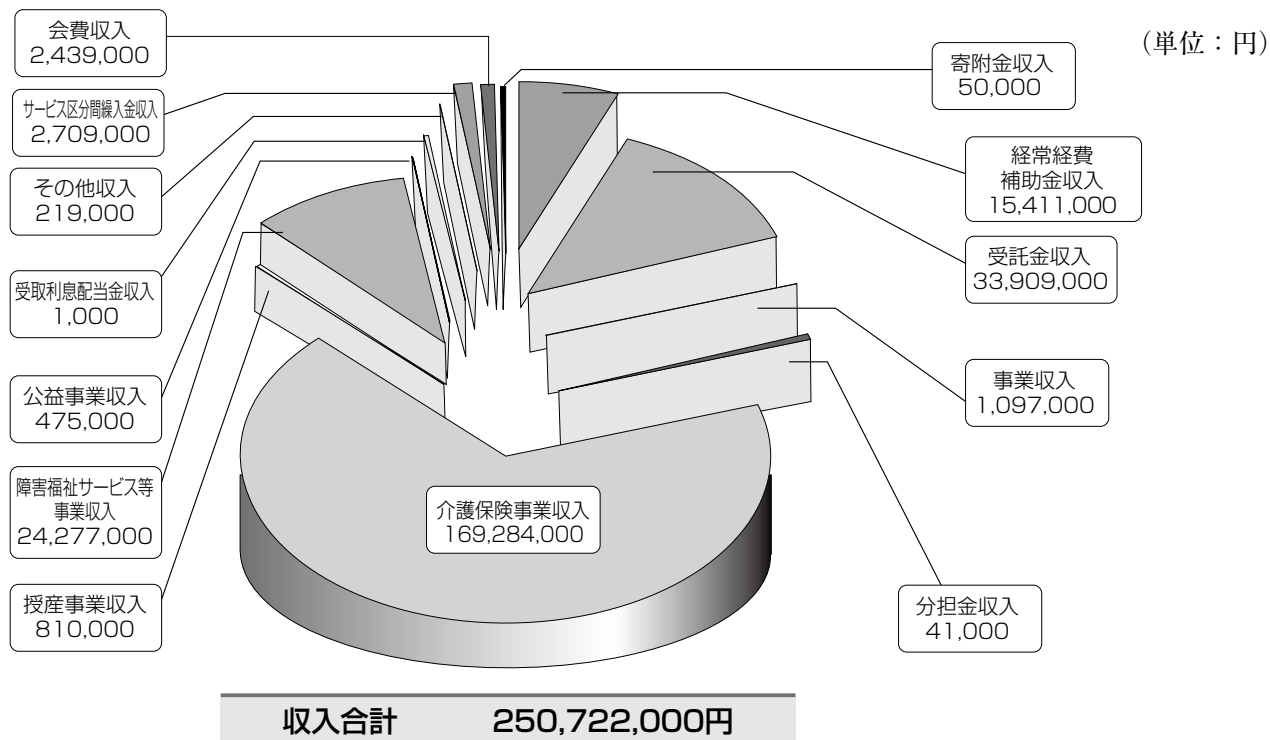


支出総額：308,238,966円

# 会計予算概要報告

## ～令和4年度の取り組みがスタート～

また、令和4年度の会計予算についても審議され、決定されました。  
事業計画に基づき今年度は、収入及び支出はそれぞれ合計250,722,000円が計上されました。  
「令和4年度山形村社会福祉協議会会計収入支出予算」の概要は以下のとおりとなります。



※差額6,136,000円は、繰越金で調整する予定です。

# 農業×防災×地域福祉のコラボレーション

「山形村みどりと環境を守る会」さんより、農業体験を通して自然環境や農業への関心を高めてもらいたいとの思いから、親子や若い人など幅広い層の方と交流、体験する場があればと山形村社会福祉協議会にお声がけをいただきました。

そこで、幅広い年齢層を対象とした防災訓練を企画していた「山形村赤十字奉仕団」と社会福祉協議会の事業で世代間交流ができる居場所である「よしましよ家」や「子どもひろば」の参加者の方にお声をかけをし、交流と農業体験（種まきから収穫）と、炊き出し訓練を合わせた『農業体験×防災訓練×地域福祉活動』の新しい取り組みを7月30日に開催しました。

## 三者共催事業を終えて

山形村みどりと環境を守る会／会長 百瀬 繁寿

山形村みどりと環境を守る会は、農業の有する多面的機能の発揮の促進を図る活動組織です。多面的機能とは食料の供給の他、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全や景観形成、文化の伝承等の機能を言います。

今回三者共催の農業体験、炊き出し体験、「よしましよ家」は種まきから収穫まで農作業に触れながら植物の成長を観察し、自然環境や農業への関心を高めていただき、また収穫した作物を使い炊き出し体験をすることで災害時の食料提供の大変さを経験しながら、多世代の参加者が触れ合う、安らぎ空間の提供を目的に企画しました。

農業体験では、収穫時にコロナ感染急拡大の為、片付け作業が出来ずSDGsのターゲット「作る責任、使う責任」を考えていただく機会を失った反省点もありましたが、大勢の参加者に恵まれて事業ができましたことに感謝しております。

地域の団体、組織が協力、共同することで様々な地域資源を時代に即した形で維持発展させていければと思います。

当会も地域住民のご協力を頂きながら豊かな山形村を次の世代に引き継げる様、歩みを進めて行きたいと思えます。



## 赤十字奉仕団炊き出し訓練

山形村赤十字奉仕団／委員長 小林かつ代

災害がいつ、何処で起きてもおかしくない昨今の日本です。日赤奉仕団では、毎年炊き出し訓練を行なっていますが、今年は小学生にも参加してもらって、ポリ袋で作るカレーとご飯を体験してもらいました。野菜を自分で刻むところから、大鍋のお湯で袋ごと茹でる方法で作ったカレーの味はどうだったでしょうか。イザという時には、こんなやり方もできるんだ！と実感してもらえたと思います。

コロナ禍で一緒に食べられなくて残念でした。





# 令和4年度 指定地域福祉活動支援事業助成金交付決定結果

第一次審査結果 (令和4年4月28日までの受付分)		財源 共同募金配分金	
団体名・グループ名	活動内容		助成金交付額
東日本大震災「山形村からできる支援」を考える会	東日本大震災被災地の継続支援と地域防災意識の啓蒙		30,000円
山形村史談会	郷土の歴史を検証し記録に残し、後世に継ぐ事業		30,000円
山形村俳句クラブ	俳句づくりを通して会員の心身の健康維持と村の文化活動の充実をはかる		20,000円
中大池健康花づくりの会	公共施設の花壇づくり 地域の仲間づくり		20,000円
山形村音楽クラブ	合唱を通して、会員の心身の健康維持と村の文化活動の発展をはかる		25,000円
クレヨンママ	パネルシアターを中心とした公演活動		30,000円
山形村食生活改善推進協議会	食の伝統・文化伝承をする活動		23,000円
シニア大山形会	シニア同志の生きがい、社会参加とボランティア活動		25,000円
山形村健康麻雀塾	山形村健康麻雀塾		30,000円
山形村エコライフを考える会	環境を考え、それぞれ物品の回収作業を行い、ゴミとして捨てられる物々を資源として利用してもらう活動		30,000円
自然保護集団アクアの会	山形村の自然保護及び調査・研究・自然体験活動		30,000円
おはなしの会	子供と大人のためのおはなし会 (児童館・図書館)		30,000円
人形劇サークルてぶくろ	人形劇や手遊びによる交流活動		30,000円
第二次審査結果 (令和4年7月29日までの受付分)			
清水高原元気プロジェクト	清水高原の元気を指すプチメディア「Tunagu」の発行		18,996円
子ども食堂実行委員会	子ども食堂 (キッチン和っこ)		30,000円
安全な学校給食を守る会 未来塾部会	やまがた未来塾での昼食づくり		30,000円

第三次受付期間 令和4年10月31日まで  
 第四次受付期間 令和5年1月31日まで

申請書はQRコードをご覧ください。



## ◆『ファミマフードドライブ』が山形村にもやってきました！

山形村ボランティアセンターでは、フードバンク事業を行い、食料支援と食品ロスの取り組みを続けています。この度、株式会社ファミリーマートと協議し、全国で取り組まれている『ファミマフードドライブ』を山形村でも実施することになりました。

ご家庭で余った食品をファミリーマート店舗にご持参していただくと、山形村社会福祉協議会を通じて、支援が必要な方に届けられます。

山形村では、9月1日(休)からファミリーマート山形グリーンロード店様にて実施しています。コンビニエンスストアとの初めての協働事業となり、より気軽に食品の持ち込みができるようになりました。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

### 持ち込みが可能な食品

- ・賞味期限まで2か月以上あるもの
- ・常温保存のもの
- ・未開封のもの



## ◆未来のためにSDGs 子ども用品リユース

山形村ボランティアセンターでは、「まだ使えるのにもったいない!」と地域の皆さんから提供していただいた子ども用品を、必要なご家庭にお譲りします。

お気軽にボランティアセンターまでお問合せください。



自転車：水色



ペースクーター (キックボード) :  
水色、対象年齢8歳～



プラズマカー :  
青色、対象年齢3歳～

カラー写真はホームページをご覧ください。

**まほろば** (社協広報/第96号) 令和4年9月22日発行

- 発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会** (山形村保健福祉センターいちいの里内)  
〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263 (97) 2102 FAX0263 (97) 2108
- ホームページアドレス <https://poponet-yamagata.or.jp/>
- 「まほろば」に載せきれなかった記事については、ホームページに掲載していますので是非ご覧ください。



この印刷物は植物油インキおよび再生紙を使用しています。